

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	松岡 久美	法人・事業所の特徴	理念 私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。 私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。 私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。
事業所名	小規模多機能 いちえい日招きの里	管理者	古川 潤		行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。 私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。 私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。 私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。 私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	9人	1人	1人	1人	1人	3人	3人	20人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員は出来るだけ運営推進会議への参加に努め、参加職員を固定化しないで地域との交流・情報交換を行う。	運営推進会議の開催日に職員の勤務の調整も難しく、職員の運営推進会議への参加ができなかった。	<p>常勤・非常勤の人数等、職員について分からぬ。</p> <p>事業者側(質問者)と従業員(回答者)の意思疎通が必要と思われます。</p> <p>「分からぬ」という回答が多い為、アンケート回答をお願いする前に事業所から簡単に説明したり、何が分からぬのか質問したり、勉強して「分からぬ」の回答が少なくなる工夫をして欲しいとの意見があつた。</p> <p>利用者目線で生活支援・居心地の良さなどを考えた補助をして欲しいとの意見もありました。</p> <p>全体としてはよく頑張っていると思います。頑張って利用者に喜ばれる施設になって下さい。とお言葉をいただいた。</p>	評価について「分からぬ」という回答が多い為、評価に携わった職員に出来るだけ運営推進会議に参加してもらい、「分からぬ」という回答が多い項目についての説明や意見交換を行って改善に必要な点の明確化・次回の改善計画の設定をする。

B. 事業所のしつらえ・環境	<p>事業所の外に防犯カメラは設置しているが、外部からの守りについて過信しないで安全性を高め、地域・ご家族の方等が安心して訪れる事が出来る様に気持ちの良い挨拶・雰囲気づくりをする。</p>	<p>防犯カメラで外の様子を確認できるが、安全性の更なる向上については対応を考えていかないといけない。 地域の方・家族の方が来訪された時は挨拶や利用者の方の様子をお伝えする等してコミュニケーションがとれている。</p>	<p>「いいえ」や「分からない」との回答が多くあり、理由も一言程書いてもらう様にすれば次回までの改善に活かせるのでは?との意見があった。 利用者の方に運営推進会議に参加してもらい自由に話をしてもらう事で利用者の方が居心地が良いと思えるようにしていいと欲しいとの意見があった。 入居者の方が生活しやすく、きれいな所であるとのお言葉をいただいた。</p>	<p>利用者の方・家族の方に運営推進会議への参加の依頼をし、しつらえや環境についての話や問題点・改善点がないか事業所・地域の方との意見交換を行う。</p>
C. 事業所と地域のかかわり	<p>日頃から地域との交流・情報交換に努め、事業所の行事・イベントについて運営推進会議・掲示板を使って発信する。</p>	<p>掲示板を使ったり、案内書を配布して行事・イベントの情報発信をした。運営推進会議等で地域の行事やイベントについて情報を頂き、職員・利用者の方と地域の行事・イベントに参加する事ができた。</p>	<p>過去に困りごとや相談を行った事があればその事例を少し紹介し、やっている事を知ってもらってはどうか?との意見があった。事業所側から地域の方への積極的なアプローチが必要と考えられる。事業所のスタッフが地域のイベント等に参加した時の写真や資料を見てももらったり、参加したスタッフが運営推進会議に参加してイベント等の様子や意見を出して、地域との交流・情報交換すれば良いとの意見があった。</p>	<p>職員にも運営推進会議に参加してもらい、参加した行事・イベントの紹介・困りごとや相談ごとについての事例の紹介や取り組みについて説明をし、相談しやすいように雰囲気づくりを行う。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>出来るだけ地域の行事やイベントに参加をしていき、事業所の行事やイベントに地域の方にも参加していただいて、近隣の心配な方の相談・情報交換・関りを持つ様にする。</p>	<p>地域・事業所の行事・イベントに参加できているが、行事やイベントを楽しむ事ができても近隣の心配な方の相談等についての関りは持てなかった。</p>	<p>利用者の方も運営推進会議に参加し、行事やイベント等について話をしてもらったり地域との交流を行ってみてはどうか?運営推進会議にはたくさんの地域の方が参加しているので事業所から質問をして地域の方々から情報をもらってはどうか?との意見があった。</p>	<p>地域の行事・イベント・運営推進会議に参加したことのない方に参加していただけるように働きかけ、地域との交流を図る。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>利用者の方・ご家族の方に運営推進会議への参加をお願いし、地域・事業所での取り組みについて事例検討を交えて意見を出していく。</p>	<p>家族・利用者の方に運営推進会議に参加して頂いたが、今年度は1組の家族・利用者の方にしか依頼できていなかった。</p>	<p>地域の近隣の心配な方の情報交換について運営推進会議内で地域の方から情報交換する場を設定し、事例検討をしてみてはどうか？との意見があった。</p>	<p>地域の心配の方等についての情報を運営推進会議内で収集し、地域の方々と地域で一緒に取り組める事がないか話し合う。また、地域に心配な方等がいた場合、可能であれば運営推進会議に参加して頂き情報交換・意見をだして話をする。</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<p>情報交換・日程調整を行い、地域・事業所双方の防災訓練に参加する。</p>	<p>訓練の実施日のお知らせをし、地域の防災士の方に事業所の訓練に参加して頂いた。 また、訓練後に地域の防災士の方と話し合いの場を作り、防災についての話ができた。</p>	<p>事業所の防災訓練の参加がなかなかできていなかった為、運営推進会議を行った後、防災訓練を行い、参加（見学）してもらってはどうか？また、会議中で防災訓練の様子や課題について説明するはどうか？との意見があった。</p>	<p>運営推進会議の開催日に事業所の防災訓練を設定し、地域の方にも参加して頂き、防災についての話や課題について検討していく。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 30 年 10 月 17 日 (13 : 30 ~ 16 : 30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー 古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	0人	0人	8人

前回の改善計画	サービスの利用開始までに情報の収集をし、申し送りやミーティングで共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前までに申し送りノートやフェイスシート等で情報を収集できている。 カンファレンスで情報の共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか?	1	5	3	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	1	7	1	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	4	3	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること サービスの利用開始までに情報収集・話し合いの場を持ったり、定期的な職員会議・利用者ミーティングを通して利用者の情報共有を行っている。 利用開始時の訪問や通いでの声掛けはすすんで行き、スタッフに慣れてもらえる様にしている。 バイタルチェックを通して情報を収集したり介護者や本人との対話を心掛けている。 分からぬ点はベテランスタッフに尋ねる。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 業務にとらわれ十分な時間が取りにくかったり、本人への配慮が欠けていて人間関係の構築ができる利用者がいる。 家族・介護者との関係づくりが浅く、役職・立場・窓口等で家族・介護者に踏み込める度合いが違う為、家族・介護者の抱えている不安の把握ができていない事もある。 書類上やスタッフ間での情報は十分でない情報をきちんと知らないままサービス利用にあたっていた。 本人様・家族様が今、何を必要としているか手探り状態の時が多い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ミーティング等で全員が共有した情報を基に、ご家族様の来訪時は声掛けをして関係作りを行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	5 人	2 人	1 人	8 人

前回の改善計画

ケアプランやアセスメントシート等の書類やミーティングにて情報を集め、日常の本人様の生活・意向を把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果

書類やスタッフ間での情報収集では大まかな事の把握しかできず、具体的に取り組めていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	0	4	4	1	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	0	5	4	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	3	6	0	9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	5	4	0	9

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

気づいた点を即時的に介護に生かす事もあった。

カンファレンスで個々の目標や関りについて話ができる。

本人様ができる事を新聞たたみ等をして手の運動・リハビリをしてもらっている。

書類上の情報や直接接する事で利用者様の日常行動や会話を通して意向を把握できる様に務めた。

細かな言動はその都度申し送り等で報告・話し合う様にした。

利用者様とできるだけ会話をし、今、何を思っているか・何をしたいか等聞く様にしている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

情報の周知の方法が不十分である事とスタッフの理解度の確認が不十分な為、情報が生かされない事が多い。

ご本人の目標が書かれている資料にあまり目を通せておらず目標が分かっていない為、そこに向けたケアができない。

周りの利用者のケアに付いたり、ゆっくりと一人一人に関われる時間が持てなく、深く関りを持てていない利用者様もいる。

時には職員主導のケアを行ってしまう事もある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

挨拶や業務の流れでの会話ではなく、スタッフ全員が 1 人 1 人とコミュニケーションの時間を持ち、本人の目標の為に身近な事から実践していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
3. 日常生活の支援	メンバー 古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	1人	0人	8人

前回の改善計画	利用者様・ご家族様に積極的に会話をしたり、日々の生活を通してその都度適切なケアが行えるよう細かな情報の共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様・ご家族様と話をして知り得た事は報告し、利用者様に合うケアができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	0	1	5	3	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	1	6	2	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならならない声をチームで言語化できますか？	1	5	2	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	7	1	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	0	7	2	0	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	その都度のニーズ（要望）には対応したり家族と相談している。 特定の利用者様とはコミュニケーションや関りをしっかりと取れる。 利用者様の変化や想いに気づいた時は申し送りやミーティング等で共有したり対応策を話し合い、実践する様に務めた。 ご本人の体調の変化で気づいた時や、何か伝えたい事があり、その時自分が聞いた事は自分で動かず、誰かに報告し、その人の考え方や意見を聞くようにしている。 利用者様のできる事、できない事をよく理解し、適切なケアが行える様に努める。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	他の方の介護（基本的）に時間を取られ、要望を応える方が特定の方になってしまっていたり、ニーズ（要望）を聞き流してしまう事がある。 新たな利用を開始する方の以前の暮らし方を 10 個以上の把握する為の情報量がない場合がある。 個人個人の情報を最初に収集したまま忘れている事が多い。 今までの生活環境やこだわりを知れる話ができなかったり、その資料に目を通せていない為、ご本人の生活リズムやこだわり等、今までの生活環境が分かっていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	利用者様が何か言おうとしている事や体調の変化に気づいた時はその都度報告し、情報が共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	2人	1人	4人	8人

前回の改善計画

利用者様の暮らしに必要な地域の資源を職員一人1つ調べる

前回の改善計画に対する取組み結果

地域資源の把握ができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	3	2	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	2	4	2	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	5	2	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	2	4	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

グループホームの音楽ボランティアを知った。いつか来てもらえると思う。

事業所周辺で活用できそうな地域資源を少なくとも1つは知っている。

利用者の家族との関係が切れない様に繋りを持っている。

生活スタイルが崩れない様に規則正しい生活をしてもらっています。

利用者様のこれまでの環境を事前情報や直接関わる事で知る様に努めた。

なし。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域のコミュニティーから事業所に来る事で関係性が薄くなってしまっている為、地域との関係が切れてしまつた方もいる。

目の前のケアにあたる以上の事ができなかった。

自宅の様子等の聞き取りができない為、自宅で過ごされている時の事が把握できていない。

地域資源を調べられていない。

実際に接するケアばかりで、ご本人と家族との関係が切れない様な支援ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域資源とは何か調べ、活用できそうな物を1つあげる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	古川・笛岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	0人	8人

前回の改善計画

ミーティングの際、利用者 1 人に対して 1 つ以上変化や気づきを発表する。

前回の改善計画に対する取組み結果

変化や気づきをスタッフ間での申し送り・カンファレンスで報告できている。
変化が多い利用者様に対しての発言に偏ってしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	2	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	1	1	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	6	2	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	1	6	2	0	9

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

それぞれが違う視点で気づきを持って変化に気づいている。
何とかできていると言っても看護上のかかわりが多い人に関して、入院に至らず、水分補給ができていない人に
対して、対策を立てる様、介護スタッフに進言し、それが実行に移されている。
利用者の方が事業所から外出等する時に地域を活用できている。
宿泊・訪問・通いそれぞれの場で関わった時、変化があった時、スタッフ間で申し送り・カンファレンスで報告・
話し合う様にし、その都度利用者様にあった支援を行うように努めた。
一部の利用者様に対しては変化や気づきを共有できている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

通い・訪問・泊りが妥当かはニーズによって変化するので難しい。
提言や問題の解決。実行に至るまでに時間が掛かり過ぎる。
事業所以外で資源を利用する事まで考える事ができていなかった。その為、柔軟な支援を提供できていない。
問題行動のある利用者様に限定された変化や気づきになってしまう。
ミーティングで自分の意見を言えていなかったり、変化や気づきを見落としてしまう場合がある。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

スタッフ 1 人に対して何人かの利用者様を担当制にし、カンファレンスで注意事項や変化等を発表する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
6. 連携・協働	メンバー	古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	0人	1人	5人	8人

前回の改善計画	1年に1回、各種会議に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	1年に1回なのに参加できなかった。 各種会議に参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	1	5	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	1	5	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	3	1	3	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	4	2	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 様々な会議や話し合いの場に参加している。 自治会・町内会のイベントや活動に定期的に参加している。 行事の時やボランティア等で地域の方が来て下さる事がある。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 会議への参加はできていない。 自治体やその他の機関の事は上司等に任せたままになっていた為、事業所内での業務以外の事に関わっていない。 外部の会議に参加したい気持ちはあるが自分から参加したいと言えずにいた為、外部の会議に参加する機会がない。 いつ・どのような活動やイベントがあるのかを把握できていない為、地域の各種機関の活動やイベントに参加できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
サービス担当者会議・運営推進会議・事業所連絡会それぞれ1回参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
7. 運営	メンバー 古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	1人	0人	4人	7人

前回の改善計画	1年に1回、地域のイベントや行事に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のイベントや行事に参加できている。 一部の職員しか地域のイベントや行事に参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	3	3	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	0	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	2	2	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	0	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域のイベント・行事に参加している。	
地域の方に事業所のイベントに参加して頂ける様にお知らせしている。	
運営推進会議等で地域の方等から意見・助言を頂いている。	
自分の意思は上司に伝えている。	
利用者・家族様と普段接する中で感じた事や聞いた事等はすぐ報告し、改善できる点は運営に反映できる様に業務に取り入れる。	
意見や苦情には真摯に向き合う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
一部の人が地域のイベント・行事に参加の為、バランスよくしたい。	
地域の方が関係する取り組みに自分から関わっていない。	
地域の方とあまり接する機会がなかった為、地域の人からの意見や苦情をなかなか知る事ができない。	
事業所のあり方を正しく理解できていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議の内容を申し送りノートに挟むので、スタッフ全員が共有・認識を高める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	古川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	0人	0人	5人	8人

前回の改善計画	1年に1回、研修や地域連絡会に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	年1回研修に参加できたが、それ以降自ら研修を探せていないかった。 研修等に行っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	0	3	3	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか	3	0	2	4	9
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	0	5	8
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	5	0	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	自分で意識づけている。 外部研修等の情報提供がある。 今後、研修の予定あり。 研修に参加できている。 リスクマネジメントへの取り組み。 ヒヤリ・ハット等で記録に残し、スタッフみんなで共有している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	入社後、期間が短く研修に参加できていない。 積極的に参加する人が少ない。 会議への参加は上司に任せっきりになっている為、参加できていない。 業務やプライベートが忙しい為、職場内外での研修や資格取得の為の研修に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	年に1回は必ず受けたい研修の希望を出して参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 10 月 17 日 (13:30 ~ 16:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	吉川・笹岡・和田・武内・柳原・尾崎・宇高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	1人	0人	8人

前回の改善計画

もう一度身体拘束に対しての理解をみんなで勉強し、身体拘束のないケアを徹底していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

何が身体拘束にあたるのかを考え、身体拘束にあたると思う事はしないようにした。
社内研修を受けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	3	6	0	0	9
②	虐待は行われていない	5	4	0	0	9
③	プライバシーが守られている	4	4	1	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	0	2	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0	8

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

虐待・身体拘束にならない様に対応できている。

プライバシーが守れる様、身体拘束がない様、スタッフ間で話し合っている。

身体拘束についての社内研修があり、拘束について少しほは理解できたと思う。

個人情報は外部には漏らさない。

処置後のベッドを低床位置にかえる。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

現在、成年後見制度の必要な利用者がいない。

プライバシーを守れていないと感じる事がある。

入浴・トイレ誘導時、適切なケア・声掛けができるか不安。

時に理解が得られない利用者様と口論になってしまう場合がある

職員主導になってしまふ場合があり、利用者様の「～したい」「～しよう」とする行動を本人の安全面とは別に制限てしまふ。

実際はできるかもしれない行為を制限している可能性がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

成年後見制度・身体拘束についての研修を1回ずつ参加する。